

岐阜県で豚コレラが発生（国内10例目）

岐阜県瑞浪市の農場（肥育豚 5,775頭）で、18日、食欲不振の報告があり、検査の結果、19日、豚コレラの疑似患畜であることが確認されました。

- ・ 飼料運搬車両、豚の輸送車両等、車両消毒を徹底して下さい。
- ・ その他、野生動物の侵入防止、関係者以外の立ち入り制限等、飼養衛生管理基準を遵守して下さい。

飼養衛生管理基準

- 農場・畜舎出入口での車両や重機、人の靴底等の消毒の徹底
- 衛生管理区域専用の作業着・長靴の使用
- 野生動物等(犬や猫を含む)の畜舎への侵入防止
- 衛生管理区域に用事のない人や必要でない物を出来るだけ入れない
- 飼養豚の毎日の健康観察による異常豚の早期発見・早期通報
- 肉及び肉製品を含み又は含む可能性のある飼料を給与する場合は、加熱処理(摂氏70度以上で30分間以上又は摂氏80度以上で3分間以上)を適切に行う



異常を発見された場合はすぐに家畜保健衛生所にご連絡ください。

豚が死亡するなどの異常があった場合、豚コレラと違う原因が考えられてもご自身だけで判断せず、家畜保健衛生所にご連絡下さい。

豚コレラの主な症状

発熱、食欲不振、元気消失、便秘、下痢、歩行困難、けいれん、目やに、削瘦、耳や下腹部・四肢等に紫斑、複数の母豚に流死産

平日は

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700 業務第二課 0745-62-2440

と畜場等の畜産関係施設における 消毒の徹底をおねがいします



豚コレラは農場以外においても、人・物を介したウイルスの拡散について十分に注意する必要があります。

特に豚が集まる「と畜場・市場」などの畜産関連施設では、他農場由来の糞便等に起因する交差汚染に注意しなければなりません！！

◆と畜場・市場など、畜産関連施設への入退場時（特に退場時）の車両・荷台消毒を徹底すること
（作業終了後、車両乗車時に手指や運転席、マットなどの消毒も!!）

◆農場に帰られた際にも再度車両消毒を行って下さい

◆清潔な長靴・衣類で畜産関連施設へ出入りすること

◆と畜場などでの作業後は、作業着や長靴も汚染される可能性があります。長靴はよく洗浄し消毒して下さい。作業着もできれば消毒して下さい（噴霧器でかるく消毒薬をかけるなど）。帰られた後は長靴、作業着は交換した上で、農場に入して下さい

◆出荷・移動時に同一車両で複数の農場に立ち入らないこと

近日中に手指用のアルコール消毒薬と噴霧器を配布します。豚の運搬車両に積んで頂き、出荷作業後の手指の消毒、運転席や車内マット、作業着の消毒等にご活用下さい。

